

令和3年度 栄村ふるさと復興支援金事業総括書

申請集落等名 青倉区

代表者名 区長 島田和栄

事業名	青倉お米生産拠点施設建設事業
事業区分	産業振興、集落の復興
事業タイプ	ハードのみ
事業実施期間	令和3年7月20日 から 令和3年10月31日 まで

1 事業内容

① 自己評価(事業実施率)

A

木造2階建物1棟

ア、お米の保管庫、加工場

イ、農機具格納庫

ウ、倉庫

産地直送によるお米の販売拡大をはかるための空間と冬期間の共同機械設備等の格納庫を整備した。

区所有の環境保護看板や環境整備の刈払機等の機械器具や交通安全設備などの保管倉庫としても利用する。



2 事業効果

② 自己評価(事業効果)

B

農地の維持、作業の継続不安があるなかで、作業の共同化をはじめ産地直送による共同販売拡大をすすめる、各農家の安心や直接支援につなげ生産意欲の向上をはかることができる。

また、組織的なブランディング活動や産地直送をすすめる過程で、青倉地区の持つ自然的、文化的価値や魅力をアピールしながら積極的に交流事業を起こし、地域を盛り上げていくことにつながる。

3 今後の取組み

ア、「青倉米」のブランディングと産地直送による販売拡大

イ、お米の販促と後継者発掘のための交流事業の開催

ウ、地域農業の担い手組織の充実と効率的な作業体制の確立

※ ①自己評価(事業実施率)欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示してください。

※ ②自己評価(事業効果)欄は、以下から選択してください。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある